

レファレンスだより 2022年12月号 No.241

福岡市総合図書館 図書サービス課 図書資料係 ☎092-852-0632

図書館では、情報を求める利用者に対して、図書館の資料と機能を活用して調査のお手伝いをする「レファレンスサービス」を提供しています。法律相談や物品鑑定などお答えできない質問もあります。「レファレンスだより」は、実際に寄せられた質問について、総合図書館が回答した事例の一部を紹介する情報紙です。

■レファレンス受付件数（2021年9月分）

参考	人文	社会	自然	郷土・文書
112	1109	187	257	241
国際	国連	こども	ポピュラー	合計
275	30	554	873	3638

(開館日 24日 一日平均 151件)

今の特集!

入浴



今年の冬至は12月22日です。冬至はお風呂にユズを浮かべて入る風習がありますが、江戸時代の『東都歳時記』には「今日銭湯風呂屋にて柚湯を焚く」という記録がすでに残っています。

暖かいお湯に浸かると、心身の疲れがほぐれていきますよね。今回はお風呂や温泉など、入浴についての本を紹介します。



銭湯をたのしむ

最近では見かけることも少なくなりましたが、銭湯には魅力がたくさん!



- 『レトロ銭湯へようこそ 西日本版』(松本 康治/写真・文 戎光祥出版 2017年) 1階ポ76 673.96/マ
- 『銭湯図解』(塩谷 歩波/著 中央公論新社 2019年) 1階ポ76 673.96/エ
- 『懐かしくて新しい「銭湯学」』(町田 忍/監修 メイツユニバーサルコンテンツ 2021年) 分館所蔵 383.6/ナ

文豪と温泉

作品が生まれたり、作品の舞台になったり、文豪ゆかりの温泉は全国各地にあります。

- 『作家と温泉』(草【ナギ】洋平/編 河出書房新社 2011年) 1階ポ55 910.26/サ
- 『文豪が泊まった温泉宿50』(週刊朝日編集部/著 朝日新聞出版 2019年) 1階ポ55 910.26/ア
- 『文豪が愛し、名作が生まれた温泉宿』(福田 国土/著 祥伝社 2008年) 分館所蔵 910.2/フ

入浴を科学する

せっかく入浴するのなら、疲れやストレスに効果的な入浴方法を知るのもおすすめです。

- 『入浴の事典』(阿岸 祐幸/編 東京堂出版 2013年) 2階E10 498.37/ニ
- 『温泉はなぜ体にいいのか』(松田 忠徳/著 平凡社 2016年) 1階ポ65 492.54/マ
- 『入浴は究極の疲労回復術』(早坂 信哉/著 山と溪谷社 2021年) 分館所蔵 498.3/ハ
- 『お風呂の達人』(石川 泰弘/著 草思社 2011年) 分館所蔵 498.3/イ

古今東西のお風呂

世界のさまざまなお風呂事情。日本で混浴が普通だった時代があることをご存知ですか?

- 『お風呂の歴史』(ドミニク・ラティ/著 高遠 弘美/訳 白水社 2006年) 分館所蔵 383.6/ラ
- 『混浴と日本史』(下川 耿史/著 筑摩書房 2013年) 1階ポ66 383.6/シ
- 『不潔の歴史』(キャスリン・アシェンバーグ/著 鎌田 彷徨/訳 原書房 2008年) 分館所蔵 383.6/フ
- 『風呂とエクスタシー 入浴の文化人類学』(吉田 集而/著 平凡社 1995年) 2階D19 383.6/ジ



? 質問:将棋の八冠(八大タイトル)創設の歴史や序列について書いてある本を読みたい。



回答:以下のような資料があります。(序列について記載があるのは資料①④)

- ①『藤井聡太:名人をこす少年』(津江章二/著 日本文芸社 2017年)分館所蔵 796/ツ
p145-151「八大タイトル戦の特徴」将棋連盟の序列順にタイトル戦を紹介。
竜王戦→名人戦→叡王戦→王位戦→王座戦→棋王戦→王将戦→棋聖戦。
叡王戦の解説部分に「契約金によって決まる序列(後略)」という記載あり。
- ②『観る将のための将棋ガイド:決定版』(山口絵美菜/著 法研 2021年)分館所蔵 796/ヤ
p139-149「八大タイトル」「タイトル戦の特徴」(八大タイトル一覧表①②)
- ③『将棋のひみつ 見かた・楽しみかたがわかる本』
(羽生善治/監修 メイツユニバーサルコンテンツ 2022年) 1階ポ64 796/シ
p73-89「棋戦の解説」八大タイトル戦それぞれの解説、歴史について。
- ④『将棋番組が10倍楽しくなる本:将棋文化・歴史・専門用語がわかる!』
(アライコウ/著 ビジネス教育出版社 2019年) 分館所蔵 796/ア/
p8-9「タイトル戦ってなに?」p18-19「タイトル戦にも序列がある?」
竜王戦→名人戦→叡王戦→王位戦→王座戦→棋王戦→王将戦→棋聖戦。
「序列の正式な決定方法については、一般には開示されていません。
しかしスポンサーとの契約金額が反映されていると言われています。」



? 質問:要人警護について知りたい。



回答:以下のような資料があります。



- ①『機動隊パーフェクトブック』(講談社 2010年)1階ポ61 537.96/キ
要人警護に使う車両の紹介や車列警護員について豊富な写真で紹介されている。
- ②『国際危機管理論』(大泉 常長/編著 大泉 光一/監修 高文堂出版社 2005年)閉架書庫
316.4/オ
要人警護のための脅威評価表や計画、役割などについて国際テロの研究の観点から解説されて
いる。
- ③『闇の特殊戦闘員』(ジム・ショート/著 松尾 和子/訳 講談社 東京 2002年)閉架書庫
936/シ
イギリスのSAS時代からの自らの仕事を語った記録。
- ④『SPのお仕事』(チームSP/著 産経新聞出版 2010)分館 317/I/
「SPとは」、「求められる能力」、「技術と訓練」、「日常」…などの章立てで、ひととおりSPという仕事が
どのようなものかが紹介されている。



? 質問:佐賀の測候所について知りたい。



回答:以下のような資料があります。

- ①『日本大百科全書 14 2版 そ-たろ』(小学館 1994年) 2階C1 R031/ニ
p.179 測候所の説明あり。
気象庁の地方機関の一つで管区气象台などに属していることや日本最古の測候所は北海道開拓使が1872年(明治5)に函館に設置したものであることなどがわかる。
- ②『気象百年史』(気象庁/編集 日本気象学会 1975年) 2階E1 R451/キ
p.85 第3章 気象事業揺籃期 2.4 佐賀測候所の記載あり。
明治17年4月設立、廃止を経て明治23年8月1日に再開されたことがわかる。
p.139 2.2 測候所における天気予報の開始 第5.1表 地方天気予報開始期日の表あり。
この表によると佐賀測候所で天気予報が始まったのは明治25年6月。

国立国会図書館サーチでキーワード 佐賀 測候所で検索したところ、レファレンス協同データベースに類似質問あり。

「佐賀城跡にあった測候所について知りたい。」福岡県立図書館 (2110014)

【 https://crd.ndl.go.jp/reference/detail?page=ref_view&id=1000254558 】

最終確認 2022/11/05

紹介されている参考資料から当館所蔵の以下を提供。

『郷土の歴史 九州編』(原田 敏明/著者代表 宝文館 1959年) 閉架書庫 p.101

『佐賀市史 第3巻 近代編 明治期』(佐賀市史編さん委員会/編 1978年) 閉架書庫 p.462

? 質問:中国国務院総理、副総理の任期は何年か。



回答:中華人民共和国憲法(2018年3月11日修正)

第三章「国家機構」第三節「国務院」第八十七条「国務院の任期」

「国務院の任期は全国人民代表大会の任期と同じとする。総理、副総理および国務大臣は連続して2期を超えて在任することができない」とある。

第六十条の「全国人大の任期」に、全国人民代表大会の任期は5年とする」とあることから、国務院総理、副総理の任期は5年、2期10年まで。

調査に利用した図書館資料

(中国書)

- ①『新編中华人民共和国法律法规全书』(法律出版社法规中心/編 法律出版社 2020年)
2階A6 F102CHI/322.92/ZH

(和書)

- ②『中日大辞典 第3版』(愛知大学中日大辞典編纂所/編 大修館書店 2010年)
2階B2 R823/フ
 - ③『中国情報ハンドブック 2019年版』(21世紀中国総研/編 蒼蒼社 2019年)
2階C16 R302.22/フ
 - ④『中国年鑑 2022』(中国研究所/編 中国研究所 2022年) 2階C16 R059.22/フ
- 以上の和書には中国の政治機構が所収。



今月の一冊!

『国語に関する世論調査 令和3年度』

(文化庁国語課/[編] ぎょうせい 2022.9) 2階C16 R810.9/3

この資料は、「現在の社会状況の変化に伴う日本人の国語に関する意識や理解の現状」について、令和4年1月～2月に実施された調査の結果がまとめられています。「国語や言葉への関心」、「生活の変化とコミュニケーション」、「慣用語の意味・言い方」などの調査項目があり、「気になる言葉」の調査では、“なにげに” “ぶっちゃけ”等の言葉について地域ブロック別、年齢別等に見た調査結果の解説もあります。

使ってみました

「5.言葉の使われ方の印象」では、「人流」、「黙食」、「おうち時間」等の言葉の使われ方について、どう思うかの調査結果がまとめられています。「おうち時間」については、「この言葉をそのまま使うのがいい」が最も高く69.1%という結果が載っています。また、同書の令和2年度版では、調査項目に“新型コロナウイルス感染症とコミュニケーション”についての意識調査があり、「マスクを着けると話し方や態度などが変わることがあると思うか」「ビデオ通話やウェブ会議等で気を付けていること」等の調査結果が載っています。



総合図書館 専門図書 新刊案内

新着本の一部を紹介します。読んでみたい本がありましたら、気軽にお尋ねください。

	書名	著者名	出版者	請求記号
人文	平成の日本画：1989-2019 日本画と水墨画、30年の軌跡		美術年鑑社	721.9/ハ
	ヨーロッパ中世の神話伝説の世界：大英図書館豪華写本で見る	チャントリー・ウェストウェル/著、伊藤 はるみ/訳	原書房	902.04/ウ
社会	夫婦同姓・別姓を選べる社会へ：わかりやすいQ&Aから訴訟の裏側まで	榊原 富士子・寺原 真希子/編著	恒春閣	324.62/フ
	地図とデータで見る資源の世界ハンドブック	ベルナデット・メレンヌ=シュマケル/著、蔵持 不三也/訳	原書房	334.7/メ
自然	子どものくすり便利帳	鈴木 康之・長坂 安子/監修	南山堂	493.92/コ
	47都道府県・城郭百科	西ヶ谷 恭弘/著	丸善出版	521.82/ニ



今月の展示 ～総合図書館2階 主題別(専門書)・国際・国連 展示のご案内～

毎月5つの部門でテーマ展示をしています。貸出も可能ですので、是非ご覧ください。

《人文科学》 **世界の王室・皇室**

《社会科学》 **人権**

《自然科学》 **科学者列伝**

《国際》北原白秋・与謝野晶子没後80周年
～日本の詩人・歌人～

《IF RCI》オレンジリボンキャンペーン
「助けをよぶ声に耳をすませて!」

《国連》 **国連×人権**